

野歩の会 令和3年度会計報告
(R3.4.1~R4.3.31)

令和4年 3月31日
会計幹事 齋藤恭子

収 入	前年度繰越金	537,128	円
	利息	4	円
	反省会残金寄付(1件)	408	円
	合 計	537,540	円
<hr/>			
支 出	ホームページ作成費用	100,000	円
	同実費 (プロバイダー・メーリングリスト)	16,720	円
	同送金手数料	440	円
	合 計	117,160	円
<hr/>			
残 高	次年度へ繰り越し	420,380	円
資産内訳	普通預金(りそな銀行 早稲田支店 口座番号1563925)	420,380	円

令和4年度予算案

収入見込	前年度繰越金	420,380	円
	会員寄付	250,000	円
	利息	4	円
	臨時収入(諸行事の残金)	1,000	円
	合 計	671,384	円
<hr/>			
経費見込	通信・コピー代(連絡用)	5,000	円
	ホームページ費用	150,000	円
	予備費	30,000	円
	合 計	185,000	円
<hr/>			
次年度へ繰り越し		486,384	円

	月日	活動	人数	天気	概要など
	令和3年	2021年			
1	4月2日(金)	月例会	4		コロナ緊急事態明け久しぶりの開催
2	4月4日(日)	関八州見晴台から黒山三滝一般キッキング	5	晴れ	物好き5人が峠を越えて集合場所へ
3	4月4日(日)	黒山三滝から顔振峠	14	晴れ	滝と花を楽しみました
4	5月7日(金)	月例会中止	0		行政による自粛指導に従い中止
5	6月4日(金)	月例会中止	0		"
6	7月2日(金)	月例会中止	0		"
7	7月21日(水)	メーリングリストによる総会決議	56		総会の実開催は中止
8	8月6日(金)	月例会中止	0		行政による自粛指導に従い中止
9	9月3日(金)	月例会中止	0		"
10	10月8日(金)	月例会	6		抗原検査を事前実施の上開催
11	10月16日(土)	滝山城址から拝島大師ピクニック	15	晴れ	関東平野の東縁を歩きました
12	10月24日(日)	多摩よこやまの道ピクニック	14	晴れ	街中の緑の散策路をピクニック
13	10月9日(土)	自主ワン 孫と二人で弘法山	2	晴れ	55年松生克郎さんの孫孝行
14	11月5日(金)	月例会	8		大分から山本眞郎さんも参加
15	11月15日(月)	葉隠通信第1号発行			月例会の様子をリアルにレポートします
16	11月21日(日)	多摩川ピクニック	19	晴れ	好評街中の緑のピクニック第2弾
17	12月3日(金)	月例会中止	0		行政による自粛指導に従い中止
18	12月11日(土)	前日オブション 明神ヶ岳登山	3	晴れ	かなり離れた前日オブション
19	12月12日(日)	御岳山ピクニック	5	晴れ	ケーブルをフル活用で晩秋を楽しみました
20	12月12日(日)	御岳山登山	9	晴れ	意地でも駅から登り駅まで下った登山
21	12月25日(土)	千葉・海辺のお店訪問	11	晴れ	九十九里ハイク後に55年戸村さんのお店へGO!
	令和4年	2022年			
22	1月7日(金)	月例会	5		かなり寂しい新年の月例会でした
23	1月17日(月)	葉隠通信第2号発行			それなりの苦労もある月例会の裏側をレポート
24	1月23日(土)	自主ワン 新年鎌倉ゆるいハイキング	8	晴れ	感染対策をしたうえで私的に実施
25	2月4日(金)	月例会中止	0		行政による自粛指導に従い中止
26	2月6日(日)	自主ワン 矢倉岳本格ハイキング	8	晴れ	感染対策をしたうえで私的に実施
27	3月4日(金)	月例会中止	0		行政による自粛指導に従い中止
28	3月20日(日)	自主ワン 不老山本格ハイキング	7	晴れ	感染対策をしたうえで私的に実施
29	4月1日(金)	月例会	7		総会準備を後手後手で実施
30	4月10日(日)	わたらせ渓谷花桃街道ゆるいハイキング	18	晴れ	絵よりも美しい桃源郷ハイクでした
31	5月21日(土)	富士緑道ゆるいハイキング	予定	予定	

ホームページの「おしらせ」掲載を転載。応募のあった個人の山行等も掲載しました。各回の詳細はホームページの「お知らせ」をご覧ください。(掲載されていないものもあります。)

1. コロナ禍における活動について

(1)2022 年度は新型コロナ感染流行の改善状況をみながら会行事を開催します。年代別実行委員を復活させ、より年代横断的な活動ができるようにしていきます。

山行やハイキングは多くの会員が参加できるように土日開催が多くなると思いますが、混雑を避けるために平日にも行う予定でいます。

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などが発令され外出の自粛が求められた場合は、山行やハイキング、月例会・懇親会等の会行事は行いません。酒類の提供自粛を求められている場合も月例会・懇親会等の会行事は行いません。

今年度の総会はメーリングリストによる一斉発信メールを使って、活動やお金の実績報告・計画をお知らせして、賛否についても返信して頂くこととしてします。今日のこのメールです。

来年度以降の総会はできるだけ実開催ができるようにしたいと思います。

各活動について以下にまとめました

2. 月例会

新型コロナの状況を見て再開し、毎月 1 回、高田馬場において月例会を行います。

- (1)場所 葉隠 03-3209-3481 新宿区高田馬場 2-1-9 高田馬場駅、西早稲田駅から徒歩 5 分
- (2)日時 毎月第 1 金曜日 17:00 から三々五々集合し、20:30 頃迄に散会しています。
- (3)会費 滞在時間酒量による総額割り。毎回 1,500 円～7,000 円程度
- (4)案内 メーリングリストによる一斉発信メールまたはホームページで案内します。
- (5)その他 全額参加者負担ですので、会からの費用の拠出はありません。

3. 来年の総会

2023 年 5 月(予定)に年度総会を行う予定です。来年の総会はできる限り実開催したいと思います。

4. ホームページ

ホームページによる会員への連絡・活動状況報告体制を継続します。

この 1 年間のホームページ閲覧者数はのべ約 22,000 回です。活動には参加できなくてもホームページで活動の様子をご覧いただいている方も多いと思います。鎌田さん(H.7 年卒)が担当しています。

会員の皆さんの近況、地域や年代ごとの活動状況を是非とも奮って出稿してください。

ホームページ担当の鎌田さん宛にメールで文章や写真をお送りください。

なお、写真や文章、デザインなどについてはアップロード手数の簡素化のために一定のルールを定めています。詳しくはホームページの情報館をご覧ください。

<http://yabonokai.com/jouhou/houkokuphoto/houkokuphoto.htm>

鎌田さんのメアドはこちらからお尋ねください。(ホームページのトップページ一番下をクリックしても OK)

<http://yabonokai.com/postmail/postmail.html>

5. メーリングリストによる一斉発信メール

メーリングリスト登録者に対して、一斉発信連絡メールによる連絡体制を継続します。

会員の皆さんの地域や年代ごとの活動の案内などにご利用ください。登録者全員に一斉発信されます。

現在登録者数は147名です。鎌田さん(H.7年卒)が担当しています。

この↓宛先に送信すると、自動的に全登録者に即座に一斉配信されます。

yabo@mlc.nifty.com

皆さんに届くメールの例

[yabo.1485] 野歩の会夏合宿のお知らせ (タイトルに[yabo.1485]というような番号が付きます)

このようなメールを最近見ない方は、入学年次 氏名 メールアドレスを明示の上こちら↓から再登録をお願いします。対象は早稲田大学野歩の会に在籍したことがある方すべてです。

<http://yabonokai.com/postmail/postmail.html>

6. 野歩の会通信

2021年11月から「野歩の会通信」を2回発行しました。月例会では会長とサポート役若干名が毎回山行やハイキング、会の運営について準備や調整をしています。そんな模様を野歩の会通信でレポートしています。ホームページやメーリングリストの仕組みに乗せているので固有の費用はかかっていません。

編集は吉川さん(52年卒)が担当しています。

7. 山行やハイキング

現在新型コロナの状況が改善次第山行やハイキングなどの計画を増やしていきます。費用は全額参加者負担ですので、会からの支出はありません。

(1)夏の山行

今年は新型コロナの状況が山行やハイキングができるようになるのを待って計画します。夏の山行ではなく秋や冬の山行になるかもしれませんが、安全第一に実施します。奮ってご参加ください。

(2)季節の山行、ハイキング、ピクニック

コロナの状況が改善次第、毎月行う予定です。大半はハイキングカテゴリーの軽いウォーキングです。計画は事前に一斉発信メールで連絡をします。多くはホームページにも掲載します。奮ってご参加下さい。

8. 寄付要請活動

現在の会費残高が年間活動費用の1~2年分程度になりました。今期は別添のとおり寄付要請活動を行いたく思います。賛否を返信してください。

活動費用のほぼ全額が「ホームページ」と「メーリングリストによる一斉発信メール」の維持費用です。

自発的な寄付につきましては、期間を定めず年中受け付けています。ご意思のある方は下記口座への振込みをお願いします。山行や会合の残金なども振り込んで頂いています。

りそな銀行 早稲田支店普通 1563925 ワセダダイガクヤボノカイオービージーカイ

以上

寄付金のお願いについて

別紙④

2022年5月吉日

早稲田大学野歩の会 OBG 会会員御中

早稲田大学野歩の会 OBG 会
会長 三木洋

オミクロン株が猛威を振るい大変な状況ですが、皆様お元気ですか？

日頃は野歩の会 OBG 会の活動に対し、ご理解・ご協力をいただき誠に有難うございます。地方の会員の方には、山行やハイキングに地理的条件から参加がなかなか難しいとは思いますが、ご支援・応援をいただき心強く思っております。

さて、会運営の費用としてはホームページの作成・運営維持費がほとんどを占めております。ここ4年の支出明細は以下となります。

平成 29 年度(2017.4.1~2018.3.31)

① 佐土原先生を囲む会（米寿のお祝い）の記念品・タクシー代	27,254 円
② ホームページ作成費用	100,000 円
同実費（プロバイダー・メーリングリスト）	16,416 円
同送金手数料	432 円
③ 西原先生香典	10,000 円
合計	154,102 円

平成 30 年度(2018.4.1~2019.3.31)

① ホームページ作成費用	100,000 円
同実費（プロバイダー・メーリングリスト）	16,416 円
同送金手数料	432 円
② 葉書代	9,920 円
合計	126,768 円

平成 31 年度(2019.4.1~2020.3.31)

① ホームページ作成費用	100,000 円
同実費（プロバイダー・メーリングリスト）	16,476 円
同送金手数料	440 円
合計	116,916 円

令和 2 年度(2020.4.1~2021.3.31)

① WASEDA サポーターズ倶楽部への寄付（新型コロナウイルス学生支援）	10,000 円
② 佐土原先生お悔やみ（弔電・香典・雑費）	55,861 円
③ ホームページ作成費用	100,000 円
同実費（プロバイダー・メーリングリスト）	16,720 円
同送金手数料	440 円
合計	183,021 円

2022年1月現在の野歩メーリングリスト（一斉メールで情報を送っている人）の人数は 147 人です。参考までに、前ページ記載の支出平均 $(154102+126768+116916+183021) \div 4 = 145201$ 円を 147 人で割ると、一人当たりの年間平均維持費は $145201 \div 147 = 987$ 円となります。

当会は会費制ではありませんので、特に決まった収入は無く、過去の積立金の中から、支出のみが出ていく体制となっています。

前回皆様のご寄付をいただいてから、だいぶ日数が経過し、積立金の残高が年々減少しており、あと2年ほどで枯渇する事態になってきました。

そこで執行部で協議し、今総会の承認も得まして、また皆様のお力添えをいただきたく、早めに寄付を募ろうということになりました。つきましては、下記の要領でご寄付をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

記

1. 金額：寄付金額は1口1000円以上で、お気持ちでお願いします。
また、振り込み手数料は各自ご負担願います。
2. 申込期限：2022年7月31日（寄付金は随時受付けておりますが、今回は7月末でお願いします。）
3. 寄付金振り込み先
りそな銀行 早稲田支店 店番 420 口座番号 1563925

名義：早稲田大学野歩の会 OBG 会
4. 今回は、寄付金締め切り後、寄付していただいた方のお志に感謝申し上げるとともに、卒年・お名前を取りまとめ、再度一斉メールさせていただきます。匿名を希望される場合はその旨をこのメールの返信で、寄付金担当の52年吉川までお申し出下さい。
5. もし期限の7月末を過ぎてから初めてメールに気が付き遅まきながらも寄付しようと思われた場合や、一度メールを見たが忘れてしまい再度思い出して寄付しようとしたが期限が過ぎていたような場合、その他等でも、上記のとおり期限後でも寄付は受け付けます。時期を問わず寄付は大歓迎ですので、その点よろしく願いいたします。ただ、一応の締め切りがないと事務的に煩雑になりますので期限を設けました。その旨、ご理解をいただきますようお願いいたします。

※注意1：返信される場合は、「全員に返信」を押すと全員に返信されますので押さないで下さい。
必ず「返信」を押して、発信者のみに届くよう操作してください。

※注意2：ガラケー等で添付資料が見られない方は、吉川あてご連絡下さい。別途対応します。

ご挨拶

2022年5月23日

会長 三木 洋

皆さん、今年もコロナでリアルな総会が開けずメールで行うこととなりました。
多くの方々に投票いただき有難うございます。
全ての議案が可決されました。今期は新体制で運営して参ります。

年代別実行委員会を設けたのは幅広く末永く当会を維持したいとの思いからです。
60年卒以降の方々の人選は、現在現役でご活躍中だと思い、暫く時間を
いただきたいと思えます。

これまで以上に会の運営を広げ、発展出来る様活動の多様性、世代間交流を実現
していきます。

何よりも楽しい、面白い会だと思えるように努めていきます。
皆さん、寄付のお願い共々今後もよろしくお願いいたします。

以上。